第１号様式（第５条、第５条の２関係）

記　入　例

給付認定申請書

令和　×　年　××　月　××　日

保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園、認定こども園若しくは特別支援学校（※１・※２）、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業又は子育て援助活動支援事業の利用に係る教育・保育給付認定又は施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第２０条第１項又は第３０条の５第１項の規定により、次のとおり申請します。

※１　その幼稚園等が実施する預かり保育事業を利用する場合を含む。

※２　当該幼稚園等が預かり保育事業を実施していない場合又は教育時間を含む平日の預かり保育の提供時間が８時間未満若しくは年間の開所日数が２００日未満の場合においては、認可外保育施設を利用する場合を含む。

【申請にあたって同意していただく事項】

1．子ども・子育て支援法第１６条（第３０条の３において準用する場合を含む。）の規定により、教育・保育給付認定及び施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
2．申請書等に記載した内容は、教育・保育給付認定及び施設等利用給付認定や施設等利用費の支給その他施設における給食費の徴収に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
3．施設等利用費は、世田谷区が認めた場合は、申請者に代わり、利用する施設・事業者が受領する場合があります。
4．認定事務が集中した場合は、審査等に日時を要するため、申請日にかかわらず、子ども・子育て支援法第２０条第６項又は第３０条の５第５項の規定により、審査結果のお知らせを延期する場合があります。
5．申請内容が事実と相違した場合は、教育・保育給付認定及び施設等利用給付認定を取り消すことがあります。

保護者（申請者）	フリガナ	セタガヤ　タロウ	住所	世田谷区　世田谷　×　丁目　××　番　××　号
	氏名	世田谷　太郎		○○マンション１０１
	連絡先	①　氏名　世田谷　太郎　続柄　父　☐自宅　☑携帯　☐勤務先 電話番号　090-××××-×××× ②　氏名　世田谷　花子　続柄　母　☐自宅　☑携帯　☐勤務先 電話番号　090-××××-××××		
	認定希望日の前年１月１日現在の住所※３	東京都目黒区祐天寺×一×一×	2023 年 3 月 28 日転入	

※３　現住所と異なる場合は、記入した住所地の区市町村で発行される前年１月１日の属する年度を賦課年度とする区市町村民税所得割額を確認することができる書類（課税証明書等）を添付してください。

申請児童	希望認定区分（※ア～エのうち該当する認定区分に☑）	ア ☐	１号　法１９条　／　新制度移行幼稚園・認定こども園（幼稚園枠）を利用	表面のみご記入ください。 ※預かり保育を利用し、かつ、保育の要件に該当する方は、ウ・エも確認の上、☑をしてください。
		イ ☐	１号　法１９条　／　区立幼稚園・多聞幼稚園（幼稚園枠）を利用	
		ウ ☑	２号・３号　法３０条の４　／　幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等を利用	保育の必要性を確認するため、必ず裏面もご記入ください。
		エ ☐	２号・３号　法１９条　／　企業主導型保育施設等を利用	
	フリガナ	セタガヤ　ジロウ	個人番号(マイナンバー)　××××○○○○△△△△	利用施設名　○○幼稚園
	氏名	世田谷　次郎	生年月日　××××年××月××日	
	認定を希望する期間※４	××××　年　×　月　×　日から	☑ 小学校就学前まで ☐　年　月末日まで	要介護認定又は障害者手帳　☐ 有
	生活保護	☐ 受けている　☐ 受けていない	ひとり親世帯	☐ 該当　☑ 非該当

※４　認定を希望する場合には、認定開始希望日

※５　申請は１児童につき１枚必要となります。

★預かり保育をご利用の方へ（予定含む）
保育の必要性に該当する場合には預かり保育料の補助を受けることができます。
「ウ　２号・３号　法３０条の４」に☑をしていただき、
裏面の記入及び添付書類の提出をお願いいたします。

※申請児童以外の世帯員を記載		フリガナ 氏名					定又 手帳
世帯の状況	1	セタガヤ　タロウ 世田谷　太郎					有
	2	セタガヤ　ハナコ 世田谷　花子	母	××××年 ××月××日	××××○○○○△△△△	○○株式会社	☐ 有
	3	セタガヤ　イチロウ 世田谷　一郎	☐	××××年	××××○○○○△△△△	○○小学校	☑ 有
	4						☐ 有

非課税に該当する世帯は必ず☑してください。

課税確認		
	☐ 非課税に該当	申請児童が満３歳に達する日以後の最初の３月３１日までに施設等を利用する予定があり、区市町村民税非課税世帯に該当する場合は、☑をしてください。

〈事務処理欄〉

担当	確認	入力

〈注意事項〉

子ども家庭支援課窓口・ファクシミリでの申込みは受け付けていません。

子ども・若者部内幼保補助金事務センターあてに郵送してください。

※「希望認定区分」において、イに☑をした方は、乳幼児教育・保育支援課あてに郵送してください。

表面の希望認定区分において、ウ又はエに☑をした方は、以下の事項をご記入のうえ、必要な書類を添付してください。

保育を必要とする理由（保護者ごとに記載してください。）

保育を必要とする理由		保護者（続柄：父）の状況	保護者（続柄：母）の状況
就労	就労種別	☑ 居宅外労働 ☐ 自営業 ⇒ ☐ 自宅 ☐ 自宅外 ※ 保護者が事業を営んでいる場合又は保護者がその三親等内の親族が営む事業に従事している場合は、自営業の扱いとなります。 ☐ 内職 ☐ その他（　　）	☐ 居宅外労働 ☑ 自営業 ⇒ ☑ 自宅 ☐ 自宅外 ※ 保護者が事業を営んでいる場合又は保護者がその三親等内の親族が営む事業に従事している場合は、自営業の扱いとなります。 ☐ 内職 ☐ その他（　　）
妊娠・出産（申請時点）		☐ 無 ☐ 有 ⇒（予定日）　年　月　日	☐ 無 ☑ 有 ⇒（予定日）××××年××月××日
疾病・障害		（病名・障害名）　（手帳交付） ☐ 有 ☐ 無	（病名・障害名）　（手帳交付） ☐ 有 ☐ 無
介護・看護	被介護者名		
	病名・障害名		
	受診等の状況	☐ ☐ 施	
災害復旧		災害の状況：	災害の状況：
求職活動		活動の内容：	活動の内容：
就学	就学の目的	☐ 就労するため ☐ その他（　　）	☐ 就労するため ☐ その他（　　）
	期間	年　月　日まで	年　月　日まで
	卒業後の予定	（就労日数・時間）☐ 週 ☐ 月　日（1日　時間就労）	（就労日数・時間）☐ 週 ☐ 月　日（1日　時間就労）
不存在			
その他		保育を行うことが困難であると認められる内容	保育を行うことが困難であると認められる内容

必ず裏面の記入及び添付書類の提出をお願いいたします。

育児・介護休業法に基づく育児休業取得期間（現在、育児休業を取得中の方は、記載してください。）

保護者（続柄：父）	××××年××月××日から	××××年××月××日まで
保護者（続柄：母）	××××年××月××日から	××××年××月××日まで

※認定を申請する児童の育児休業取得期間中は、保育の必要性が認められませんのでご注意ください。

添付書類（保護者ごとに、保育を必要とする理由に応じた書類を添付してください。ただし、表面の希望認定区分において、ウに☑をした方のうち、すでにエの認定を受けている方は、保育の必要性がすでに確認できているため、以下の添付書類は不要です。エの認定の有無が不明な場合は、子ども・若者部内幼保補助金事務センター（03-6453-4990）までお問合せください。）

1	居宅外で就労されている場合（予定を含む。）	就労証明書（就労内定の場合は、その証明）
	自営業（居宅外自営、親族経営等の自営業を含む。）の場合	就労証明書及び客観的資料（開業届、登記事項証明、請負契約書、納品書等）
2	出産予定の場合（出産予定月とその前後各２箇月以内に限る。）	母子健康手帳の写し（氏名及び出産予定日が記載されているページ）
3	保護者の方が病気の場合	医師の診断書の写し ※診断書には保育ができないことの明記が必要です。
4	保護者の方が障害のある場合	身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写し
5	保護者が介護している場合	介護状況申告書及び介護に関する添付書類等（※診断書、介護保険証の写し等）
6	保護者が災害復旧に当たっている場合	り災証明書及びスケジュール表
7	保護者が求職中の場合	就労確約書
8	保護者が就学中又は就学予定の場合	就学（予定）状況証明書
9	ひとり親世帯または保護者不存在の場合	保育所等利用に係るひとり親世帯の申立書